



今年を振り返って

令和元年も、残り8日となりました。

本日は、第2学期の終業の日です。終業式では、1年生 神井菜月さん、2年生 日吉彩楓さん、3年生 古賀心さん、生徒会 請関結菜さんが2学期を振り返って発表しました。2学期に頑張ったことや不十分だったことを自分なりに捉え、3学期に頑張ろうと考えていることを述べてくれました。改めて、節目節目に自分を振り返ることの大切さを感じたところです。

そこで、終業式では、校長として2学期の全校生徒の様子を見て、感じたことを伝え、3学期（来年）に期待することを伝えました。その概要は、以下のとおりです。

体育大会や秋桜祭など、行事に燃えた2学期であり、全校生徒の団結力は見事だった。その姿は、地域の方からも高い評価を得ている。

しかし、学校生活の中で行事が行われるのは1日のことであり、長いスパンで考えると、点である。多くは、平穏（平凡）な日常である。その日常で、あいさつをする、ルールを守る、勉強や部活動を頑張るなど、当たり前のことが当たり前になってこそ、1本の線になる。そうなった時に、真に「文武両道、輝く学校、元気な学校」になる。それをめざしたい。

来年は、十二支スタートの子年である。東京オリ・パラもある。新しい時代、新たな希望を予感させる。自分が今より輝くように、夢を抱き、自分や友だちを大切に頑張っていこう！

当たり前のことが当たり前になってこそ

当たり前のことを当たり前にする日常

文武両道、輝く学校、元気な学校

来年が、今より「輝く年」であるように



○ 覚悟をもち、今やるべきことをスピード感をもって、突き進もう。

○ 自分の命は、自分で守る。
○ 相手の人格を守る。

【終業式の校長の話で使ったプレゼン資料の一部】

ぜひ、ご家庭でも通知票を読みながら、2学期を、今年1年を振り返り、来年の目標を語り合ってくださいと思います。

「かどがわ4か条」の中から

○ 『読書を楽しみます』

12月18日（水）に、読書館で「クリスマス読み聞かせ会」を行いました。読み聞かせグループの方々はもちろんですが、図書委員会の生徒も感情を込めて、上手に絵本の読み聞かせをしました。門川町では、「日本一の読書のまち」をめざしています。冬休み中に、1冊でも本を読みましょ！親子読書もよいと思います。



【クリスマス読み聞かせ会の様子】

○ 『学習しやすい環境を整えます』

中学生は、「スマホ・ゲームやSNSの利用は夜10時までにはします。」としています。また、2学期も生徒間のトラブルの原因を探っていくと、LINE等のSNSの書き込みに端を発している事案が多かったです。スマホ等については、ご家庭で約束事を作り守らせるとともに、LINE等の書き込み内容を保護者がチェックするように、強くお願いいたします。